コンプライアンス委員会規定

(目的)

第1条 この規程は、一般社団法人岐阜県スキー連盟(以下「本連盟」という。)の コンプライアンス委員会(以下「委員会」という。)に関する組織及び運営について定める。

(審議事項及び調査)

- 第2条 委員会は、以下に掲げる事項について審議し、審議の結果を委員会の意見として 理事会に答申する。
 - (1) 対象者による本連盟の規程違反の有無
 - (2) 対象者に対する懲戒処分に関する事項
 - (3) スポーツ仲裁に関する事項
 - (4) その他本連盟のコンプライアンスに関する事項
- 2 委員会は、前項の審議及び答申をするために必要な調査を行うことができる。また、 必要に応じて第三者に調査の全部又は一部を委託することができる。

(構成)

- 第3条 委員会は、委員長1名、副委員長1名及び委員若干名をもって構成する。
- 2 委員長は専務理事が、副委員長は総務本部長がつとめる。
- 3 委員は、理事及び総務本部委員の中から理事会の決議によって選任する。ただし、理事会 は、必要に応じて、有識者等を委員に選任することができる。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する 定時社員総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

(会議)

- 第5条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。
- 2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、議事を審議することができない。
- 3 委員会の決議は、出席者の過半数をもって決する。

(関係者の出席)

第6条 委員会は、必要に応じて、参考人及び関係者を出席させ、その意見又は報告を 聴取することができる。

(弁明の機会の付与)

第7条 委員会は、懲戒処分を決定する前に、対象者に対して弁明の機会を与えなければ ならない。

(議事録)

第8条 委員長は、委員会の議事につき議事録を作成する。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、理事会の決議による。

令和7年11月12日制定